

補足情報

このたびは、ポータリプリケータ（以降、本製品）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本マニュアルをよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

このマニュアルには、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、このマニュアルを熟読してください。特に、「安全上のご注意」（→P.2）をよくお読みになり、理解されたうえで本製品をお使いください。また、このマニュアルは、本製品の使用中にいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

保証書について

- ・保証書は、必ず必要事項を記入し、内容をよくお読みください。その後、大切に保管してください。
- ・修理を依頼される場合には、必ず保証書をご用意ください。
- ・保証期間内に、正常な使用状態で故障した場合は、無料で修理いたします。
- ・保証期間内でも、保証書の提示がない場合や、天災あるいは無理な使用による故障の場合などには、有料での修理となります。ご注意ください（詳しくは、保証書をご覧ください）。
- ・本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造終了後5年です。

有寿命部品について

- ・本製品には、有寿命部品が含まれています。有寿命部品は、使用時間の経過に伴って摩耗、劣化などが進行し、動作が不安定になる場合がありますので、本製品をより長く安定してお使いいただくためには、一定の期間で交換が必要となります。
 - ・有寿命部品の交換時期の目安は、使用頻度や使用環境などにより異なりますが、空調のある通常のオフィスの環境において1日約8時間、1ヶ月で25日のご使用で約5年です。なお、この期間はあくまでも目安であり、この期間内に故障しないことや無料修理をお約束するものではありません。また、長時間連続使用など、ご使用状態によっては、この目安の期間よりも早期に部品交換が必要となる場合があります。
 - ・本製品に使用しているアルミ電解コンデンサは、寿命が尽きた状態で使用し続けると、電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭の発生や発煙の原因となる場合がありますので、早期の交換をお勧めします。
 - ・摩耗や劣化などにより有寿命部品を交換する場合は、保証期間内であっても有料となります。なお、有寿命部品の交換は、当社の定める補修用性能部品単位での修理による交換となります。
 - ・本製品をより長く安定してお使いいただくために、省電力機能の使用をお勧めします。
 - ・1日8時間以上の連続運転などで早期に部品寿命を迎えた場合、修理に応じられない場合があります。
- <主な有寿命部品一覧>
ACアダプタ

24時間以上の連続使用について

- ・本製品は、24時間以上の連続使用を前提とした設計にはなっていません。

本製品のハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般的な用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。

お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。

ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。

- ・原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など


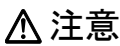
マニュアルについて

本製品の各部名称、パソコン/タブレット本体との接続方法などについては、『取扱説明書』をご覧ください。




本書の表記

警告表示について

本書では、いろいろな絵表示を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。



	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使っています。

	△で示した記号は、警告・注意をうながす内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
	⊘で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。
	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。

本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

 重要	お使いになるときの注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
 POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
→	参照ページを示しています。

商標および著作権について

インテル、Celeron は、アメリカ合衆国および/またはその他の国における Intel Corporation の商標です。

HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing, LLC の商標または、登録商標です。



その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

Copyright FUJITSU LIMITED 2017-2019

安全上のご注意

本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、必ずお読みになり、正しく安全に、大切に取扱ってください。また、本製品をお使いになるときは、マニュアルをよくお読みになり、正しくお使いください。

設置／準備

⚠ 警告



コンセントの近くに設置し、電源プラグに容易に手が届くようにしてください。
万一の場合に、電源プラグが抜けなくなり、危険につながるおそれがあります。



梱包に使用している袋類は、お子様の手の届く所に置かないでください。
口に入れたり、頭にかぶったりすると、窒息の原因になります。



台に設置して使う場合は、台からはみ出したり、片寄ったりしないように載せてください。
本製品が落ちたり、倒れたりして、けが、故障の原因になります。特に、お子様が近くにいる場合はご注意ください。



振動している場所や傾いた所などの不安定な場所に置かないでください。
本製品が倒れたり、落下したりして、けが、故障の原因になります。



本製品を風通しの悪い場所、火気のある場所、引火性ガスの発生する場所で使用したり、置いたりしないでください。
火災の原因になります。



矩形波が出力される機器（UPS（無停電電源装置）や車載用 AC 電源など）に接続しないでください。
火災の原因になることがあります。



本製品のケーブル類の配線にご注意ください。
ケーブルに足を引っかけ、転倒したり、本製品や周辺機器が落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因になります。



添付もしくは指定された以外の AC アダプタ、電源ケーブル、および USB Type-C ケーブルを本製品に使ったり、本製品に添付の AC アダプタ、電源ケーブル、および USB Type-C ケーブルを他の製品に使ったりしないでください。
感電、火災の原因になります。



電源ケーブルや AC アダプタは、指定された電圧（100V）の壁のコンセントやコネクタに直接かつ確実に接続してください。
不完全な接続状態で使用すると、感電、火災の原因になります。



タコ足配線をしないでください。
感電、火災の原因になります。



濡れた手で電源ケーブル、USB Type-C ケーブル、および AC アダプタを抜き差ししないでください。
感電の原因になります。



ケーブル類を束ねた状態で使用しないでください。
発熱して、火災の原因になります。

⚠ 注意



本製品を調理台や加湿器のそばなどの油煙や湯気が多い場所や、ほこりの多い場所などで使用したり、置いたりしないでください。
感電、火災の原因になることがあります。



本製品や AC アダプタを直射日光があたる場所、閉めきった自動車内、ストーブのような暖房器具のそば、ホットカーペットの上で使用したり、置いたりしないでください。
感電、火災、故障の原因になります。






本製品を移動する場合は、次の点にご注意ください。
電源ケーブルや AC アダプタが傷つき、感電、火災の原因となったり、本製品が落下したり倒れたりして、けがの原因になります。
・電源ケーブルや AC アダプタをコンセントから抜いてください。
・接続されたケーブルなどを外してください。
・作業は足元に充分注意して行ってください。

⚠ 警告




-  火中に投入、加熱しないでください。
発煙、発火、破裂の原因になります。
-  端子をショートさせないでください。
感電、火災の原因になります。
-  発熱や煙、異臭や異音がするなどの異常が発生したときは、ただちに電源プラグをコンセントから抜いてください。
異常状態のまま使用すると、感電、火災の原因になります。その後、異常な現象がなくなるのを確認して、お問い合わせ窓口またはご購入元にご連絡ください。
-  落としたり、本製品を破損したりした場合は、電源を切り、電源ケーブルやACアダプタを抜いてください。
そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。その後、お問い合わせ窓口またはご購入元にご連絡ください。
-  ACアダプタなど、本製品の温度が高くなる場所に長時間直接触れて使用しないでください。
低温やけどの原因になります。
-  風呂場やシャワー室など、水のかかるおそれのある場所で使用したり、置いたりしないでください。
感電、火災の原因になります。
-  本製品の上や周りに、花びんやコップなど液体の入ったものを置かないでください。
水などの液体が本製品の内部に入って、感電、火災の原因になります。
-  使用中の本製品やACアダプタに、ふとんや布などをかけないでください。
内部に熱がこもり、火災の原因になります。
-  本製品のケーブル類に、お子様が容易に触れないようにしてください。
誤って首に巻きつけると窒息の原因になります。
-  ACアダプタ本体や、ケーブルが変形したり、割れたり、傷ついている場合は使用しないでください。
感電、火災の原因になります。
-  ACアダプタ本体を落下させたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
カバーが割れたり、変形したり、内部の基板が壊れ、故障、感電、火災の原因になります。修理は、お問い合わせ窓口またはご購入元にご連絡ください。
-  電源ケーブル、USB Type-C ケーブル、およびACアダプタが傷ついている場合は使用しないでください。
感電、火災の原因になります。
-  電源ケーブルやACアダプタの接続部分に、ドライバーなどの金属を近づけないでください。
感電、火災の原因になります。
-  ケーブル類は、傷つけたり、加工したり、加熱したり、重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。
感電、火災の原因になります。
-  ACアダプタ本体にケーブル類をきつく巻きつけるなどして、根元部分に負担をかけないでください。
ケーブル類の芯線が露出したり断線したりして、感電、火災の原因になります。
-  電源ケーブルやACアダプタを抜くときは、コード部分を引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜いてください。
ケーブル類が傷つき、感電、火災の原因になります。

⚠ 注意

-  本製品の上に重いものを置かないでください。
けがの原因となることがあります。
-  ヘッドホン・イヤホン・ヘッドセットをご使用になるときは、音量を上げすぎないでください。
耳を刺激するような大きな音量で聞くと、聴力に悪い影響を与える原因になります。
-  電源を入れたり切ったりする前には音量を最小にしておいてください。
ヘッドホン・イヤホン・ヘッドセットをしたまま、電源を入れたり切ったりしないでください。突然大きな音や刺激音が出て、聴力に悪い影響を与える原因になります。


メンテナンス

⚠ 警告

-  お客様ご自身で修理、改造しないでください。また、マニュアルなどで指示がある場合を除いて分解しないでください。
けが、感電、火災の原因になります。修理や点検などが必要な場合は、お問い合わせ窓口またはご購入元にご連絡ください。
-  清掃するときに、清掃用スプレー（可燃性物質を含むもの）を使用しないでください。
故障や火災の原因となります。
-  電源ケーブルやACアダプタはコンセントから定期的に抜いて、接続部分のほこりやゴミを乾いた布でよく拭き取ってください。
ほこりがたまったままの状態で使用すると感電、火災の原因になります。1年に一度は点検清掃してください。特に電源プラグ部分についてはほこりがたまりやすいので、ご注意ください。

異常時

⚠ 警告

-  本製品の内部に水などの液体や金属片などの異物が入った場合は、すぐに本製品の電源を切り、電源ケーブルやACアダプタを抜いてください。
そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。その後、お問い合わせ窓口またはご購入元にご連絡ください。



雷が鳴り出したときは、落雷の可能性がなくなるまで本製品やケーブル類に触れないでください。ケーブル類の接続作業は、落雷の可能性がなくなるまで行わないでください。
落雷の可能性がある場合は、あらかじめ本製品の電源を切り、その後電源ケーブルや AC アダプタをコンセントから抜き、ケーブル類を取り外しておいてください。
落雷による故障、感電、火災の原因になります。

保管／廃棄

⚠ 注意



本製品を長期間使用しないときは、安全のため電源ケーブルや AC アダプタをコンセントから抜いてください。
火災の原因になります。



本製品の廃棄については、マニュアルの説明に従ってください。
本製品は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規制を受けます。

本製品の特長

USB Type-C ケーブルでパソコン／タブレット本体と接続するポトリプリケータです。ケーブル 1 本で、インターフェースの拡張とパソコン／タブレット本体へ電源供給ができます。

電源ボタン／電源ランプ

電源ボタンは、本製品を接続しているパソコン／タブレット本体の電源を入れたり、省電力状態にしたりします。

🔔 重要

- ▶ 電源ボタンを 4 秒または 10 秒押してパソコン／タブレットの電源を強制的に切る機能には対応しておりません。
- ▶ 電源ボタンを押しても、本製品の電源を切ることはできません。本製品の電源を切るには、AC アダプタと USB Type-C ケーブルを取り外してください。

電源ランプについて

本製品を接続しているパソコン／タブレット本体の状態を表示します。

LED 表示	パソコン／タブレット本体の状態
白色点灯	動作状態
白色点滅	スリープ状態
消灯	電源オフまたは休止状態

Wakeup on LAN 機能

本製品は Wakeup on LAN 機能に対応しています。Wakeup on LAN 機能とは、他のコンピューターから有線 LAN 経由でパソコン／タブレットを起動、レジュームする機能です。

Wakeup on LAN 機能には、電源オフ状態から起動する場合と、スリープ状態や休止状態からレジュームする場合があります。ご使用できる機能は、本製品を接続しているパソコン／タブレットにより異なります。

Wakeup on LAN 機能を使用するには、パソコン／タブレット本体の Wakeup on LAN 機能を有効に設定する必要があります。

スリープ状態からレジュームする場合は、接続している機種により「Windows モビリティセンター」で「USB デバイスの操作で復帰する」の設定または BIOS の設定が必要です。設定方法については、パソコン／タブレットのマニュアルをご覧ください。

注意事項

- 本製品を接続するときは、必ず本製品の DC-IN コネクタに、本製品に添付の AC アダプタを接続してください。
パソコン／タブレット本体に添付されている AC アダプタを、本製品に接続しないでください。
- 本製品を取り付けた状態では、パソコン／タブレット本体を持ち運ばないでください。パソコン／タブレット本体および本製品のコネクタの破損の原因となります。
- 本製品を取り付けた状態では、パソコン／タブレット本体の DC-IN コネクタは使用できません。
- 本製品を取り付けた状態では、パソコン／タブレット本体に AC アダプタを接続していても、本製品から電源供給を行います。
- 本製品を取り付けると、音声は本製品の「マイク・ラインイン・ヘッドホン・ラインアウト・ヘッドセット兼用端子」または本製品に接続した外部ディスプレイから再生または録音される場合があります。パソコン／タブレットや他の機器から音声を再生または録音する場合にはオーディオ機能を設定する必要があります。設定方法については、パソコン／タブレットのマニュアルをご覧ください。
- 本製品を取り付けるときは、必ず本製品に添付の USB Type-C ケーブルを使用して接続してください。
- 本製品から AC アダプタを取り外すと、本製品に接続した周辺機器は動作しません。
- 外部ディスプレイを使用する場合は、本製品に接続してください。パソコン／タブレット本体に外部ディスプレイを接続すると、表示されない場合や表示が消える場合があります。
- USB コネクタをもつ外部ディスプレイを本製品のアナログディスプレイコネクタに接続する場合は、外部ディスプレイのパソコン／タブレット本体接続用 USB ケーブルも本製品に接続してください。

トラブルシューティング

動作しないと思ったら（その1）

次の順番で操作してください。

- (1) パソコン/タブレット本体からUSB Type-C ケーブルを取り外します。
- (2) 本製品からUSB Type-C ケーブルを取り外します。
- (3) 本製品からACアダプタを取り外します。
- (4) 本製品にACアダプタを接続します。
- (5) 本製品にUSB Type-C ケーブルを接続します。
- (6) パソコン/タブレット本体にUSB Type-C ケーブルを接続します。

動作しないと思ったら（その2）

「動作しないと思ったら（その1）」（→P.5）を操作しても、解決しない場合には、次の順番で操作してください。

- (1) パソコン/タブレット本体からUSB Type-C ケーブルを取り外します。
- (2) パソコン/タブレット本体の電源を切ります。
- (3) パソコン/タブレット本体からACアダプタを取り外します。
- (4) パソコン/タブレット本体からバッテリーを取り外します。
バッテリーの取り外し方は、パソコン/タブレット本体のマニュアルをご覧ください。
- (5) パソコン/タブレット本体にバッテリーを取り付けます。
- (6) パソコン/タブレット本体にACアダプタを接続します。
- (7) パソコン/タブレット本体にUSB Type-C ケーブルを接続します。

仕様一覧

本製品の仕様

品名		ポートリプリケータ	
インターフェース	USB 注1	Type-C 注2	USB3.1 (Gen1) 準拠注3×2 (パソコン/タブレット接続用×1注4、周辺機器接続用×1)
		Type-A	USB3.0 準拠注5×3
	外部ディスプレイ表示	アナログ	アナログ RGB ミニ D-SUB15 ピン×1
		DisplayPort 注6	20 ピン×1
		HDMI 注7	HDMI 出力×1
	LAN	1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T 準拠注8、Wake up on LAN 対応注9注10	RJ-45×1
	オーディオ	マイク・ラインイン・ヘッドホン・ラインアウト・ヘッドセット兼用	φ3.5mm ステレオ・ミニジャック×1
電源ボタン注10		×1	
電源供給方式	AC アダプタ	入力 AC100V ~ 240V、出力 DC19V (4.74A)	
消費電力注11 (最大時)		約 0.5W (約 90W)	
電波障害対策		VCCI クラス B	
外形寸法 (幅×奥行×高さ)		219×75×22.9 ~ 26.0mm (突起部を含まず)	
質量		約 340g	

注1 : すべてのUSB対応周辺機器の動作を保証するものではありません。

注2 : 接続したUSB 3.1対応機器の転送速度は最大5Gbps (理論値)、USB 3.0対応機器の転送速度は最大5Gbps (理論値)、USB 2.0対応機器の転送速度は最大480Mbps (理論値)です。

詳しくは、USB対応周辺機器のマニュアルをご覧ください。

注3 : USB3.1準拠のポートについて、外部から電源が供給されないUSB対応周辺機器を接続するときの消費電流の最大容量は、1ポートにつき3.0Aです。

詳しくは、USB対応周辺機器のマニュアルをご覧ください。

注4 : USB Power Deliveryによる電源出力に対応しています。映像入力に対応しています。

注5 : USB3.0準拠のポートについて、外部から電源が供給されないUSB対応周辺機器を接続するときの消費電流の最大容量は、1ポートにつき900mAです。

詳しくは、USB対応周辺機器のマニュアルをご覧ください。

注6 : DisplayPort端子のあるすべてのディスプレイへの表示を保証するものではありません。

注7 : ・HDMI端子のあるすべてのディスプレイへの表示を保証するものではありません。

・市販のテレビとの連動機能はありません。

注8 : ・1000Mbpsは1000BASE-Tの理論上の最高速度であり、実際の通信速度はお使いの機器やネットワーク環境により変化します。

・1000Mbpsの通信を行うためには、1000BASE-Tに対応したハブが必要となります。また、LANケーブルには、1000BASE-Tに対応したエンハンスドカテゴリ5 (カテゴリ5E) 以上のLANケーブルを使用してください。

・LANコネクタは、パソコン/タブレット本体とはUSB経由で接続されています。そのため、本製品が接続されているパソコン/タブレット本体で、大量の高速通信を行っている場合、LANの通信速度が落ちることがあります。

注9 : ・1000Mbpsのネットワーク速度しかサポートしていないハブでは、Wake up on LAN機能は使用できません。

・Wake up on LAN機能を使用する場合は、次の両方でリンク速度とデュプレックス共に自動検出可能な設定 (オートネゴシエーション) にしてください。本製品の有線LANインターフェースと接続するハブのポートの両方が自動検出可能な設定になっていない場合、パソコン/タブレットが省電力状態や電源オフ状態のときにハブやポートをつなぎ変えたり、ポートの設定を変えたりするとWake up on LAN機能が動作しない場合があります。

注10 : ARROWS Tab V567/Pでは動作しません。

注11 : 当社測定基準によります (パソコン/タブレットの接続なし、周辺機器の接続なし)。

外部ディスプレイ（アナログ接続／DisplayPort 接続／HDMI 接続）

本製品に接続したパソコン／タブレット本体とディスプレイが対応している解像度のみ表示できます。本製品に接続したパソコン／タブレット本体により同時表示できるディスプレイの数が異なります。搭載している CPU については、パソコン／タブレットのマニュアルをご覧ください。
パソコン／タブレット本体の液晶ディスプレイに表示している場合、3 台の外部ディスプレイに同時表示はできません

■インテル®Atom™ プロセッサ搭載機種またはインテル®Celeron® プロセッサ Nxxxx 搭載機種以外の場合（xxxx は数字）

次の解像度は、1 台の外部ディスプレイに表示した場合です。

2 台の外部ディスプレイに同時表示を行う場合、1920×1080 ドット表示が可能です。最大解像度が 1920×1080 ドットを超えるディスプレイの接続時は、1 画面表示しかできないことがあります。

3 台の外部ディスプレイに同時表示を行う場合、1024×768 ドット表示が可能です。最大解像度が 1024×768 ドットを超えるディスプレイの接続時は、2 画面しか表示できないことがあります。

	解像度 ^注	発色数
アナログ接続	最大 1920×1200 ドット	最大 1677 万色
DisplayPort 接続	最大 3840×2160 ドット	
HDMI 接続	最大 4096×2160 ドット	

注：外部ディスプレイに出力する場合は、お使いの外部ディスプレイがこの解像度をサポートしている必要があります。

■インテル®Atom™ プロセッサ搭載機種またはインテル®Celeron® プロセッサ Nxxxx 搭載機種の場合（xxxx は数字）

重要

▶外部ディスプレイを接続するときは、1 台の外部ディスプレイのみ接続してご使用ください。2 台以上の外部ディスプレイを接続したときの同時表示には、対応していません。

次の解像度は、1 台の外部ディスプレイに表示した場合です。

	解像度 ^注	発色数
アナログ接続	最大 1920×1080 ドット	最大 1677 万色
DisplayPort 接続		
HDMI 接続		

注：外部ディスプレイに出力する場合は、お使いの外部ディスプレイがこの解像度をサポートしている必要があります。

リサイクル

●法人、企業のお客様へ

本製品の廃棄については、富士通のホームページ「ICT 製品の処分・リサイクル方法」(<http://www.fujitsu.com/jp/about/environment/society/recycleinfo/>)をご覧ください。

●個人のお客様へ

本製品を廃棄する場合は、一般廃棄物の扱いとなりますので、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。

お問い合わせ先

■法人、企業のお客様へ

こんなときには	こちらへ
故障かなと思われたとき	富士通ハードウェア修理相談センター https://eservice.fujitsu.com/webrepair/ 「修理ご相談チャット」で24時間いつでも、故障診断、修理費用のご案内から、修理のお申し込みまでできます。接続しているパソコン/タブレット本体の型名でお問い合わせください。 お電話でのご相談が必要な場合は、次におかけください。 通話料無料 0120-422-297 受付時間 9:00～17:00（土曜、日曜、祝日および年末年始を除く）
技術的なご質問、ご相談	ご購入元（販売会社または富士通の担当営業、SE）にご相談ください。 個人のお客様など、ご相談先がご不明の場合は、「富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口」へお問い合わせください。

■個人のお客様へ

こんなときには	こちらへ
故障かなと思われたとき	故障や修理に関する受付窓口 （運営：富士通クライアントコンピューティング株式会社） 通話料無料 0120-926-220 受付時間 9:00～19:00（システムメンテナンス日を除く）
技術的なご質問、ご相談	富士通パーソナル製品に関するお問い合わせ窓口 （運営：富士通クライアントコンピューティング株式会社） 通話料無料 0120-950-222 受付時間 9:00～17:00（土曜、日曜、祝日およびシステムメンテナンス日を除く） 受け付け後に専門技術員からのコールバックとなります。

- おかけ間違いのないよう、ご注意ください。
- 各窓口ともダイヤル後、音声ガイダンスに従い、ボタン操作を行ってください。お客様の相談内容によって、各窓口へご案内いたします。
- システムメンテナンスのため、受付時間であっても受け付けを休止させていただく場合があります。

ポータリプリーケータ補足情報

B6FY-4141-02 Z0-01

発行日 2019年1月 発行責任 富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。